

○関東・中部地方の地震活動

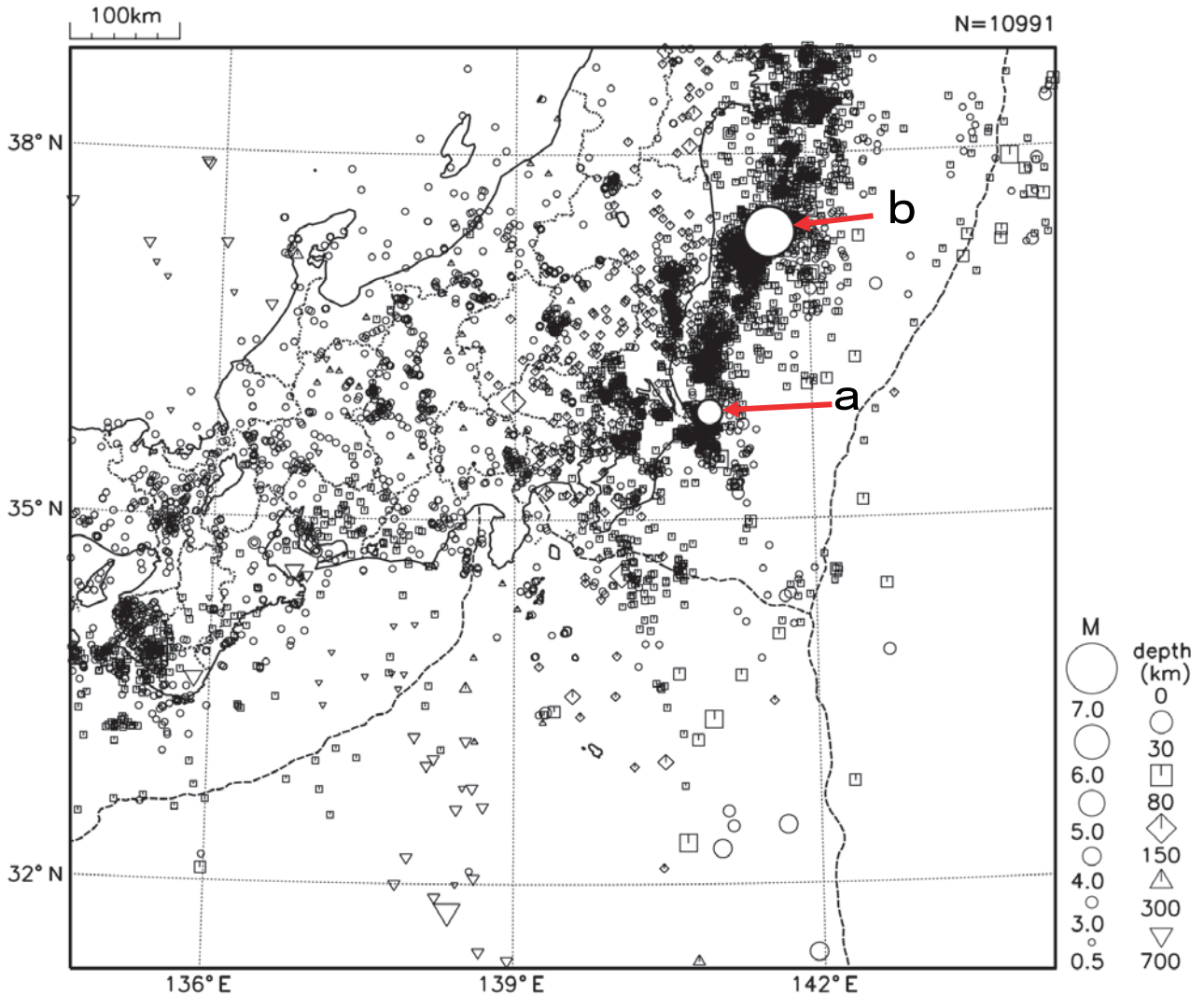


図6 関東・中部地方の震央分布図 (2016年11月1日~11月30日、M \geq 0.5)

[概況]

11月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は83回(10月は49回)であった。11月中の主な地震活動は次のとおりである。

21日06時59分に千葉県東方沖の深さ17kmでM5.0の地震(図6中のa)が発生し、茨城県、千葉県で震度3を観測したほか、東北地方南部、関東地方、及び新潟県の一部にかけて震度2~1を観測した(p.5、11参照)。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は〔茨城県沖〕である。

22日05時59分に福島県沖の深さ12km(CMT解による)でM7.4の地震(図6中のb)が発生し、福島県、栃木県、茨城県で震度5弱を観測したほか、北海道地方から中国地方にかけて震度4~1を観測した。この地震により津波が発生し、仙台港で最大144cmの津波を観測した。

関東・中部地方でも栃木県、茨城県で震度5弱を観測したほか、広い範囲で震度4~1を観測した。また、大洗で最大49cmの津波を観測したほか、太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島で津波を観測した(p.56~76の特集参照)。